

生産終了商品のお知らせ

電力・機器用保護機器

発行日
2017年3月1日

No. 2017014C

デジタル形過電流継電器 形K2CA-Hシリーズ 生産終了のお知らせ

生産終了商品
デジタル形過電流継電器

形K2CA-HC
形K2CA-HV



推奨代替商品

デジタル型過電流継電器

形K2OC-ACN
形K2OC-AVN

■最終受注年月
2019年3月末

■最終出荷年月
2019年6月末

■推奨代替商品をご利用いただいた場合の注意点

- ・角胴埋込形ADRケースは形K2OCシリーズにございません。
- ・形K2OCシリーズには英文銘板仕様はありません。
- ・端子ねじサイズはM4→M3.5になっていますが、M4丸端子は装着可能です。
- ・形K2OCの限時要素時間整定目盛は60、120がありません。限時整定目盛は20でご検討願います。

■生産終了商品との相違点

推奨代替商品形式	本体の色	外形寸法	配線接続	取付寸法	定格性能	動作特性	操作方法
形K2OC-ACN	◎	×	○	×	○	—	×
形K2OC-AVN	◎	×	○	×	○	—	×

◎：互換

○：ほとんど変更ありません／相似性の高い変更



×

—：該当する仕様がありません

■生産終了商品と推奨代替商品

生産終了商品	推奨代替商品	標準価格(¥)
形K2CA-HC	形K2OC-ACN	29,500
形K2CA-HV	形K2OC-AVN	29,500

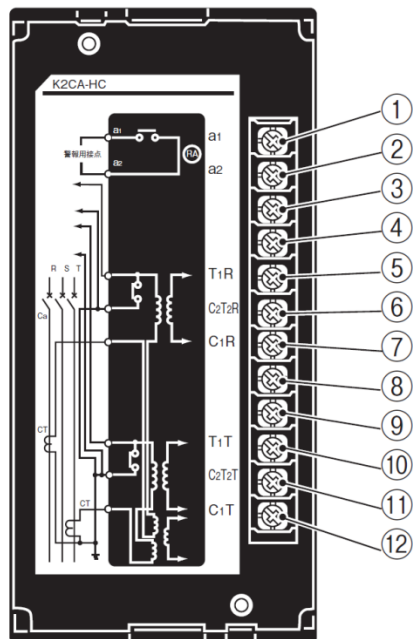
■本体の色

<p>生産終了商品 形K2CA-HC 形K2CA-HV</p>	<p>推奨代替商品 形K20C-ACN 形K20C-AVN</p>
<p>マンセル N1.5(黒)</p> 	<p>マンセル N1.5(黒)</p> 

■端子配置／配線接続

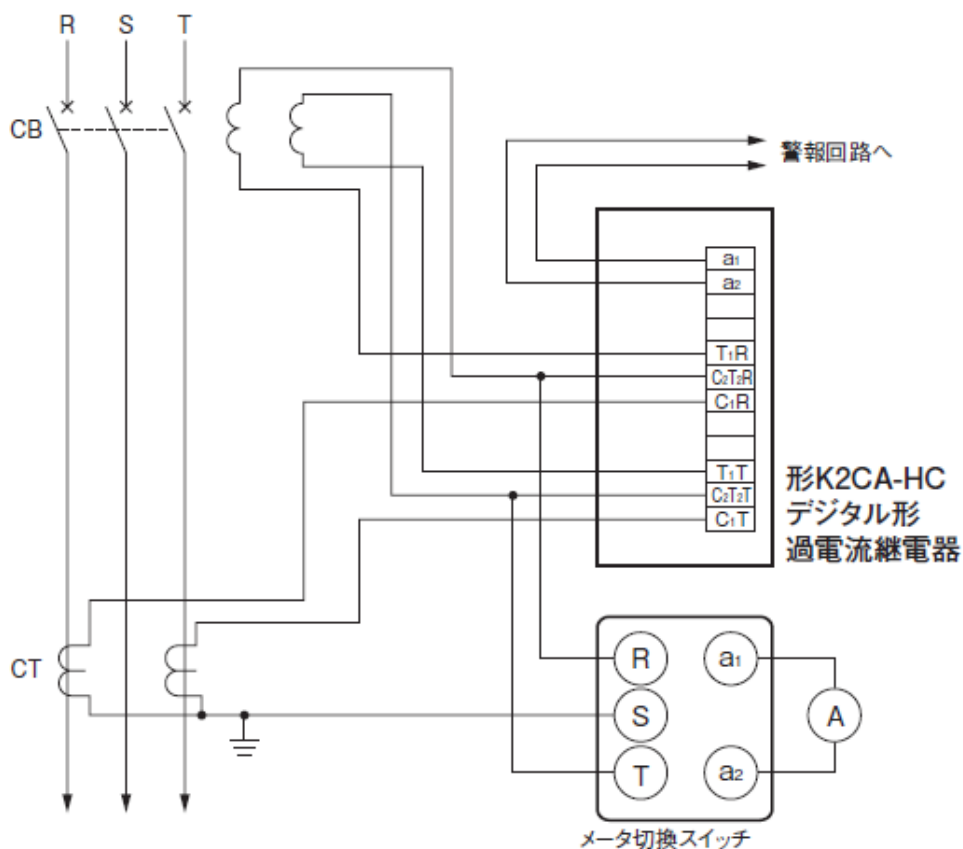
生産終了商品
形K2CA-HC

端子配列



No.	名称	機能
①	a1	警報用接点(1a)
②	a2	
③	—	空端子(ご使用にならないでください)
④	—	
⑤	T1R	R相トリップ用接点(T1R-C1R間) R相電流入力(C2T2R-C1R間)
⑥	C2T2R	
⑦	C1R	
⑧	—	空端子(ご使用にならないでください)
⑨	—	
⑩	T1T	T相トリップ用接点(T1T-C1T間) T相電流入力(C2T2T-C1T間)
⑪	C2T2T	
⑫	C1T	

外部接続例

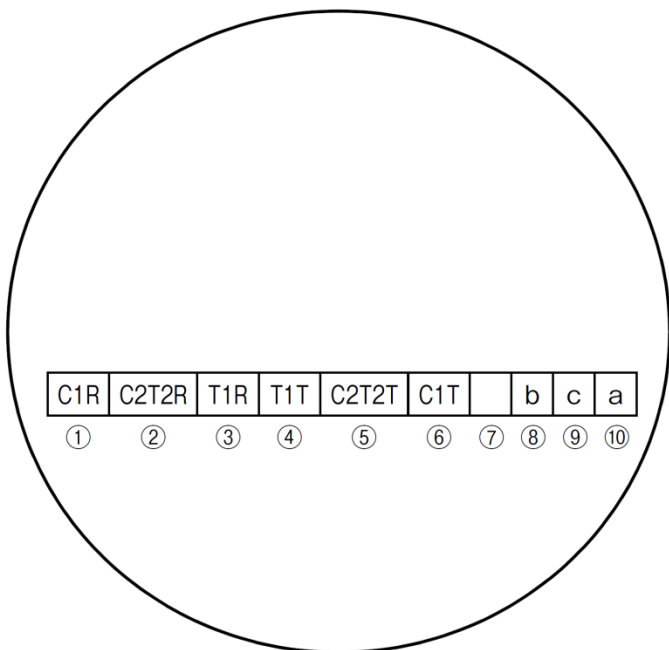


■端子配置／配線接続（つづき）

推奨代替商品
形K20C-ACN

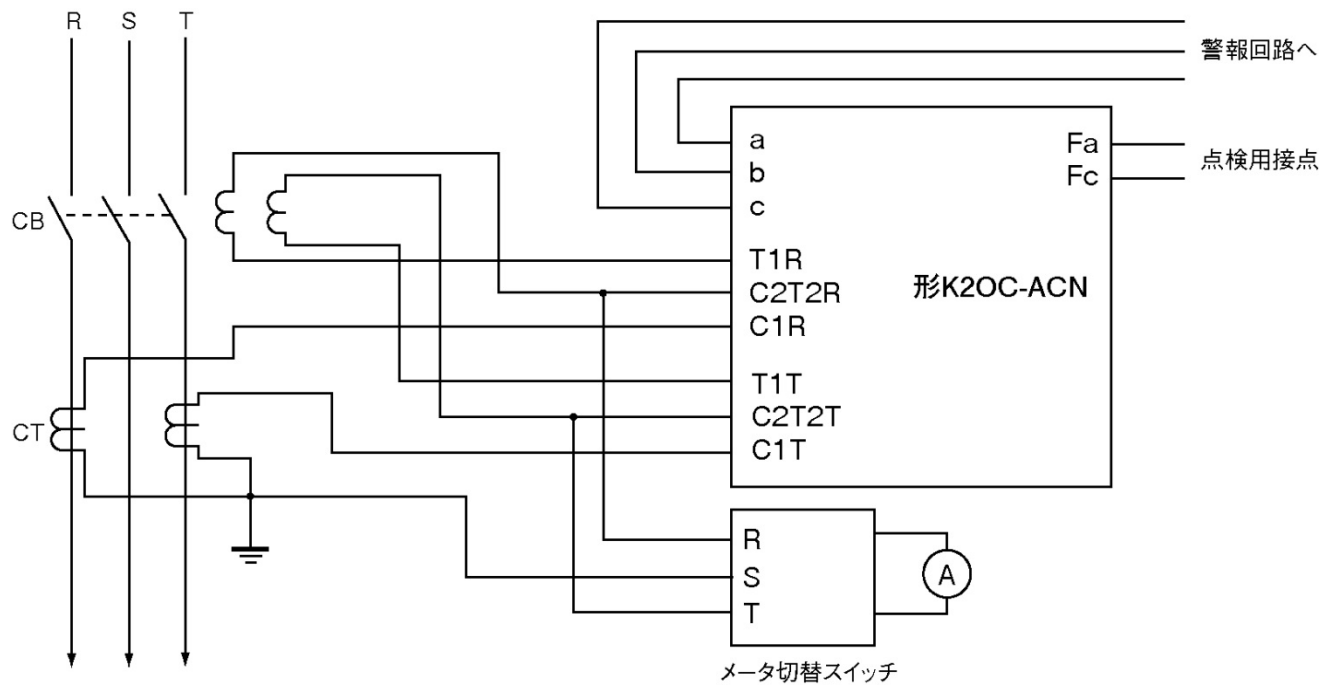
端子配列

R2ケース



No.	形K20C-ACN	
①	C1R	電流入力R
②	C2T2R	トリップ用接点b
③	T1R	電流入力R
④	T1T	電流入力T
⑤	C2T2T	トリップ用接点b
⑥	C1T	電流入力T
⑦		空き
⑧	b	警報用接点出力
⑨	c	警報用接点出力
⑩	a	警報用接点出力

外部接続例



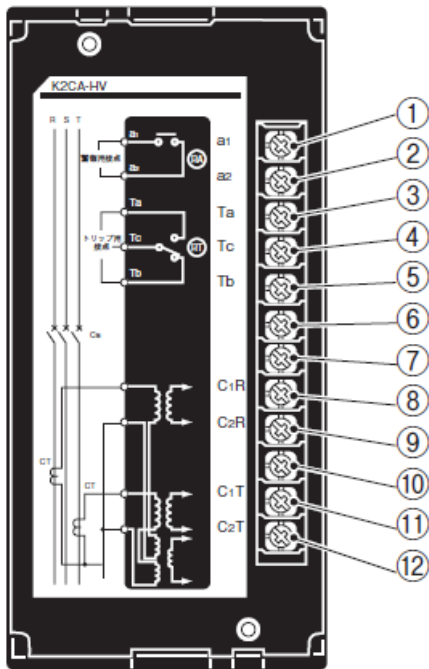
■端子置き換え表

形式	形K2CA-HC	形K2OC-ACN
ケース種類	ADRケース	R2ケース
電流入力R	C1R	C1R
電流入力R	T1R	T1R
電流入力T	T1T	T1T
電流入力T	C1T	C1T
トリップ用接点b	C2T2T	C2T2T
トリップ用接点b	C2T2R	C2T2R
警報用接点	—	b
警報用接点	a1	c
警報用接点	a2	a

■端子配置／配線接続

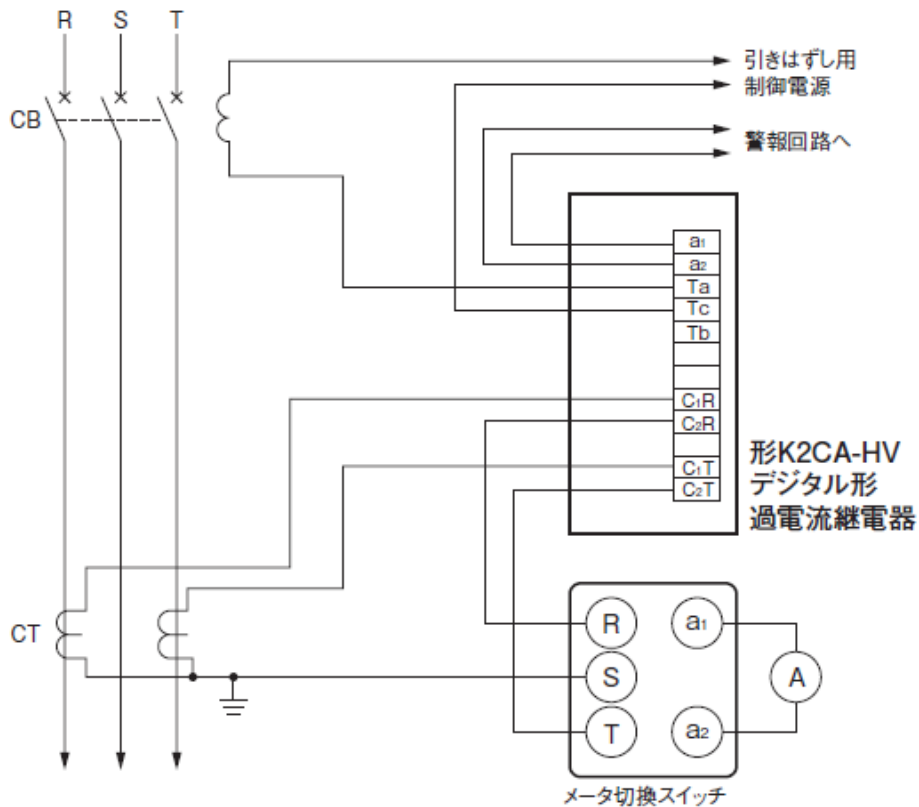
生産終了商品
形K2CA-HV

端子配列



No.	名称	機能
① ②	a1 a2	警報用接点(1a)
③ ④ ⑤	Ta Tc Tb	トリップ用接点(1c)
⑥ ⑦	—	空端子(ご使用にならないでください)
⑧ ⑨	C1R C2R	R相電流入力
⑩	—	空端子(ご使用にならないでください)
⑪ ⑫	C1T C2T	T相電流入力

外部接続例

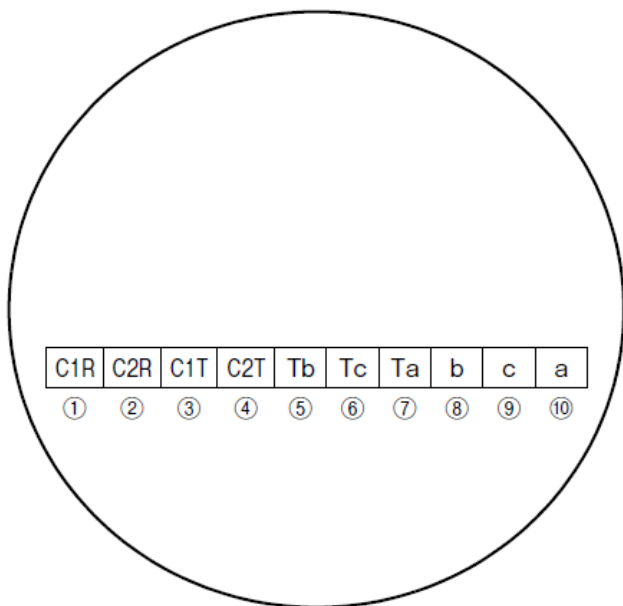


■端子配置／配線接続（つづき）

推奨代替商品
形K20C-AVN

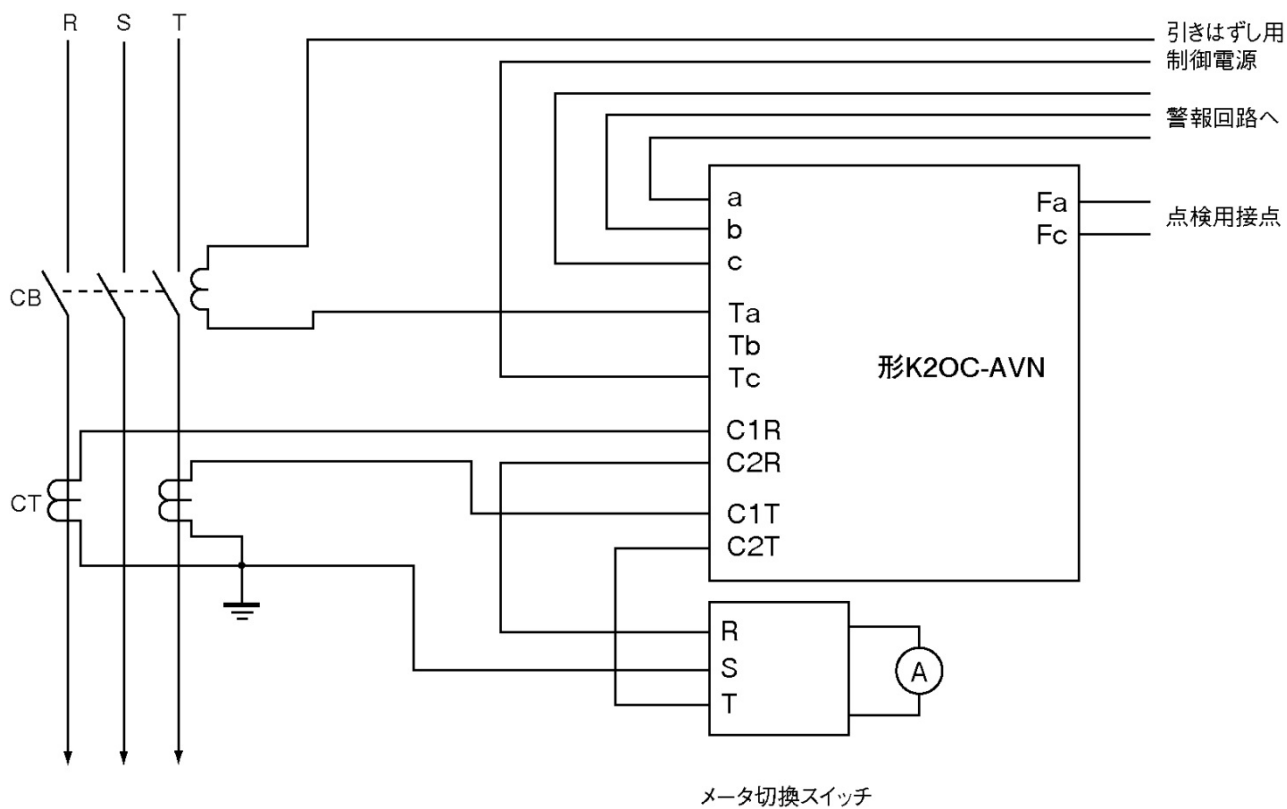
端子配列

R2ケース



No.	形K20C-AVN	
①	C1R	電流入力R
②	C2R	電流入力R
③	C1T	電流入力T
④	C2T	電流入力T
⑤	Tb	トリップ用接点出力b
⑥	Tc	トリップ用接点出力c
⑦	Ta	トリップ用接点出力a
⑧	b	警報用接点出力
⑨	c	警報用接点出力
⑩	a	警報用接点出力

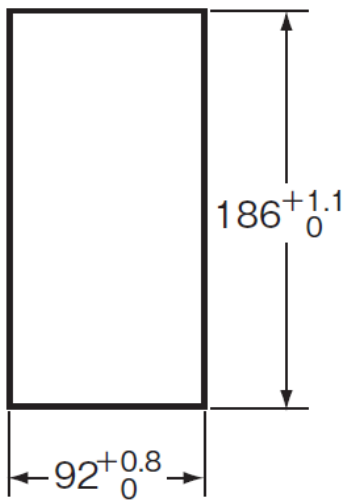
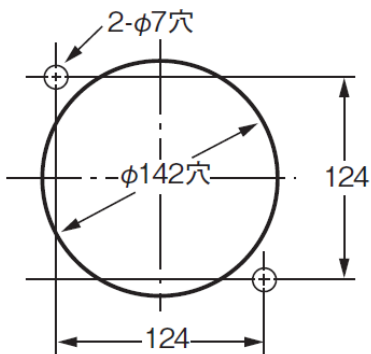
外部接続例



■端子置き換え表

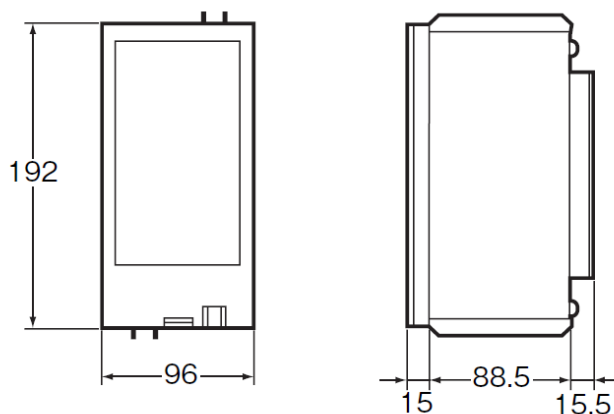
形式	形K2CA-HVシリーズ	形K2OC-AVN
ケース種類	ADRケース	R2ケース
警報用接点出力	a1	a
警報用接点出力	a2	c
警報用接点出力	—	b
電流入力R	C1R	C1R
電流入力R	C2R	C2R
電流入力T	C1T	C1T
電流入力T	C2T	C2T
トリップ用接点出力b	Tb	Tb
トリップ用接点出力c	Tc	Tc
トリップ用接点出力a	Ta	Ta

■取付寸法

生産終了商品 形K2CA-HC 形K2CA-HV	推奨代替商品 形K2OC-ACN 形K2OC-AVN
 <p> $92^{+0.8}_0$ $186^{+1.1}_0$ </p>	 <p> $2-\phi 7$穴 $\phi 142$穴 124 124 </p> <p>注. パネルの正面から見た図です。</p>

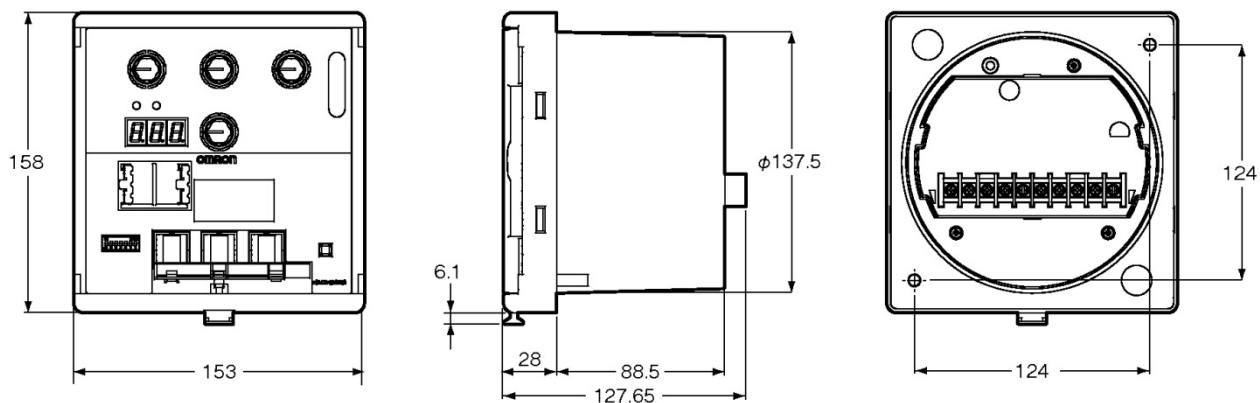
■外形寸法

生産終了商品
形K2CA-HC
形K2CA-HV



推奨代替商品
形K2OC-ACN
形K2OC-AVN

R2ケース



■ 定格／性能

項目		生産終了商品 形K2CA-HC 形K2CA-HV	推奨代替商品 形K2OC-ACN 形K2OC-AVN
定格電流		AC5A	AC5A
定格周波数		50/60Hz(切り替え式)	50/60Hz(ディップスイッチ選択)
定格制御電源		入力と共用	入力と共用
定格消費電力		6VA/相	6.5VA/相(動作時 9VA/相)
電流整定範囲		限時電流整定範囲: 3-3.5-4-4.5-5-6A(6タップ) 瞬時電流整定範囲: 20-30-40-50-60A-除外(6タップ)	動作電流整定: 3.0-3.5-4.0-4.5-5.0-6.0A(6タップ) 瞬時電流整定: ロック-10-15-20-25-30-40-50-60-80A (10タップ) 瞬時3段整定:20-40-60-80% (設定ディップスイッチ切替)
動作時間整定範囲		0.25-0.5-1-2-3-4-5-6-7-8-9-10-15-30-60-120 (16タップ)	0.25-0.5-1-1.5-2-2.5-3-3.5-4-5-6-7-8-9-10-20 (16タップ)
引きはずし方式		電圧・無電圧引きはずし または変流器2次電流引きはずし	形K2OC-AVN 電圧・無電圧・直流引きはずし 形K2OC-ACN 変流器2次電流引きはずし
接点容量	警報用 接点 (1a)	AC250V 5A(cos φ = 1) DC30V 5A(cos φ = 1) AC250V 2A(cos φ = 0.4、L/R=7ms) DC30V 2A(cos φ = 0.4、L/R=7ms)	AC110V 7.5A cos φ = 0.4 1,000回 DC24V 5A L/R=7ms 1,000回
	トリップ 用接点 (1c)	電圧引きはずし: 閉路容量 DC220V 10A 1,000回(L/R=0ms) DC110V 15A 1,000回(L/R=0ms) 開路容量 30W (最大電圧 DC110V、最大電流 1A) 1,000回(L/R=25ms)、 80VA(最大電圧 AC220V、最大電流 1A) 1,000回(cos φ = 0.1) 変流器2次電流引きはずし: AC12V 60A 100回(変流器2次電流) AC20V 100A 2回(変流器2次電流)	形K2OC-AVN 閉路 DC110V 15A L/R=0ms 1,000回 DC220V 10A L/R=0ms 1,000回 開路 DC110V 0.3A L/R=0.7ms 1,000回 AC220V 1A cos φ = 0.1 1,000回 形K2OC-ACN AC12V 60A 100回 AC20V 100A 2回
質量		約1.2kg	形K2OC-ACN:約1.2kg 形K2OC-AVN:約1.1kg
規格		JIS C 4602	JIS C 4602
使用温度範囲		-20~+60°C(ただし、結露・氷結のない状態とすること)	-20~+60°C(ただし、結露・氷結しないこと)
保存温度範囲		-20~+60°C	-25~+70°C(ただし、結露・氷結しないこと)
使用湿度範囲		30~80%RH	30~85%RH以下(ただし、結露しないこと)
標高		2,000m以下	2,000m以下
周波数変動範囲		定格周波数(50/60Hz)の±5%以内	定格周波数の±5%以内
動作電流特性		限時要素:整定値の±10%以内 瞬時要素:整定値の±15%以内	限時要素:整定値±5% 瞬時要素:整定値:±7%
復帰電流特性		整定値の80%以上	限時要素、瞬時要素:整定値の80%以上

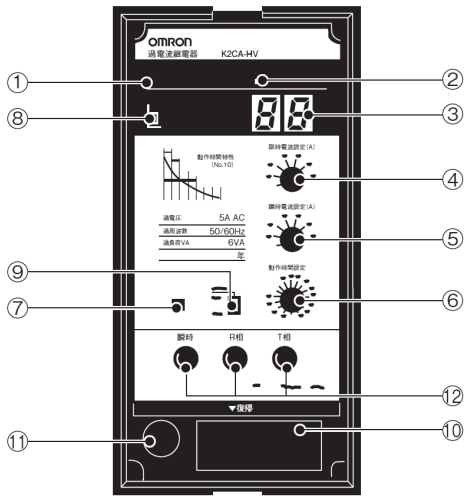
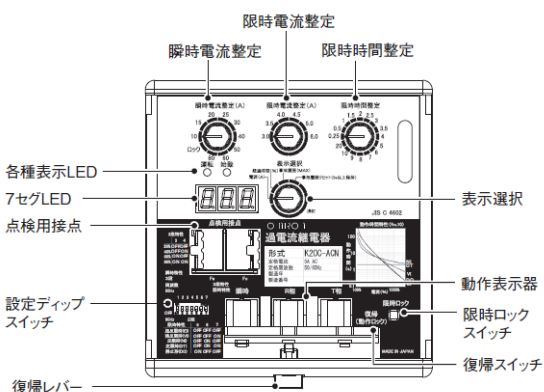
■ 定格／性能（つづき）

項目	生産終了商品 形K2CA-HC 形K2CA-HV	推奨代替商品 形K2OC-ACN 形K2OC-AVN
慣性特性	限時要素を最小動作値とし、動作時間整定値10にて、整定値の1,000%、動作時間の90%の電流印加にて不動作	限時要素を最小動作値とし、動作時間整定10で整定値の1,000%、動作時間の90%入力で検出動作しないこと
動作時間特性	限時要素： 最小動作値・動作時間整定値10にて、 300%過電流 10s±17%以内、 700%過電流 1.67s±12%以内 瞬時要素：200%過電流 50ms以下	限時要素：3A、時間目盛：10整定 ・超反限時特性（EI） 300%：10s±5%、700%：1.67s±7% ・強反限時特性（VI） 300%：6.75s±5%、700%：2.25s±7% ・反限時特性（NI） 300%：6.3s±5%、700%：3.53s±7% ・定限時特性（DT） 300%：2s±5%、700%：2s±7% ・形K2CA-DO特性 300%：10s±5%、700%：1.52s±7% 瞬時要素： ・200%過電流 50ms以下 ・130%過電流 90ms以下 ・70%過電流 300ms以下 （瞬時3段ON、整定40%）
計測表示	分解能：表示分解能9.9Aまでは0.1A、それ以上は1A（表示範囲：2.0A～20A）	過電流：2.0～80A、 分解能：0.1A（2.0～9.9A）、1A（10～20A） 経過時間：0～100%、分解能：1%
温度特性	動作値： -20～+60℃の範囲で20℃の動作値に対して、 限時要素±20%以内、瞬時要素±20%以内 動作時間： -20～+60℃の範囲で20℃の動作時間に対して、 ±20%以内 （限時要素は最小動作値・動作時間整定値10 で300%過電流にて）	20℃に対する誤差 0～40℃： ・動作電流（限時、瞬時）：±5%以内 ・動作時間（限時）：±5%以内 （最小誤差±50ms） -20～0℃、40～60℃： ・動作電流（限時、瞬時）：±10%以内 ・動作時間（限時）：±10%以内 （最小誤差±50ms）
周波数特性	動作値： 定格周波数時の動作値に対して、 限時要素±20%以内、瞬時要素±20%以内 動作時間： 定格周波数の動作時間に対して、 ±20%以内 （限時要素は最小動作値・動作時間整定値10 で300%過電流にて）	定格周波数に対する誤差 定格周波数±5% ・最小動作整定にて動作電流（限時、瞬時）： ±5%以内 ・最小動作整定にて限時動作時間： ±5%以内（最小誤差±50ms） ※入力電流：整定値の300%、700%入力
歪波特性	歪波特性限時要素を最小動作値とし、動作時間整定値1にて、基本波に対し第5高調波を30%含有した電流を整定値の80%印加にて不動作	限時要素を最小動作値とし、動作時間整定値1で、基本波に対し第5高調波30%含有した電流を整定値の80%印加にて不動作
過負荷耐量	100A 1秒間 1分間隔で2回通電	100A 1秒間、1分間隔で2回印加し、機械的、電氣的異常のないこと

■ 定格／性能（つづき）

項目	生産終了商品 形K2CA-HC 形K2CA-HV	推奨代替商品 形K2OC-ACN 形K2OC-AVN																																			
耐振動	次の条件において、誤動作なし <table border="1" data-bbox="357 367 858 479"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">振動数 (Hz)</th> <th colspan="3">複振幅 (mm)</th> <th rowspan="2">加振時間 (s) 各方向共</th> </tr> <tr> <th>前後</th> <th>左右</th> <th>上下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>誤動作</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>2.5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>耐久</td> <td>16.7</td> <td>0.4</td> <td></td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table>	項目	振動数 (Hz)	複振幅 (mm)			加振時間 (s) 各方向共	前後	左右	上下	誤動作	10	5	2.5	30	耐久	16.7	0.4		600	限時要素整定値の80%の電流を通電し、表記振動を加えたとき、誤動作・誤表示なし <table border="1" data-bbox="927 367 1385 497"> <thead> <tr> <th rowspan="2">振動数 (Hz)</th> <th colspan="3">複振幅mm(加速度m/s²)</th> <th rowspan="2">加振時間 (s)</th> </tr> <tr> <th>前後</th> <th>左右</th> <th>上下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10</td> <td>5(9.8)</td> <td>2.5(4.9)</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>16.7</td> <td colspan="2">0.4(1.96)</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table>	振動数 (Hz)	複振幅mm(加速度m/s ²)			加振時間 (s)	前後	左右	上下	10	5(9.8)	2.5(4.9)	30	16.7	0.4(1.96)		600
項目	振動数 (Hz)			複振幅 (mm)				加振時間 (s) 各方向共																													
		前後	左右	上下																																	
誤動作	10	5	2.5	30																																	
耐久	16.7	0.4		600																																	
振動数 (Hz)	複振幅mm(加速度m/s ²)			加振時間 (s)																																	
	前後	左右	上下																																		
10	5(9.8)	2.5(4.9)	30																																		
16.7	0.4(1.96)		600																																		
耐衝撃(耐久)	294m/s ² 3方向 各2回	前後、左右、上下3方向に最大加速300m/s ² の衝撃を各々2回加えたとき、各部に異常なし																																			
絶縁抵抗	DC500Vメガにて、 電気回路一括と外箱間: 100MΩ 以上 電気回路相互間: 100MΩ 以上 接点極間: 100MΩ 以上	DC500Vメガにて ・電気回路一括と外箱間: 100MΩ 以上 ・電気回路相互間: 100MΩ 以上 ・接点回路開極端子間: 100MΩ 以上																																			
耐電圧	電気回路一括と外箱間: 2,000V 1min 電気回路相互間: 2,000V 1min 接点極間: 1,000V 1min	・電気回路一括と外箱間: 2,000V/1min ・電気回路相互間: 2,000V/1min ・接点回路開極端子間: 1,000V/1min																																			
雷インパルス耐電圧	波形1.2/50μs、正負各3回印加にて、異常なし 電気回路一括と外箱間: 4.5kV 電気回路相互間: 4.5kV	雷インパルス波形 標準波形(1.2/50μs) 印加箇所 ・継電器の電気回路一括と外箱間: 4.5kV/正負各3回 ・電気回路相互間: 4.5kV/正負各3回																																			
耐ノイズ	次の条件の電圧を2秒間印加において、誤動作なし <table border="1" data-bbox="357 1122 778 1308"> <tbody> <tr> <td>波形</td> <td>2.5~3kV</td> </tr> <tr> <td>振動周波数</td> <td>1.0~1.5MHz</td> </tr> <tr> <td>1/2減衰時間</td> <td>≥6μs</td> </tr> <tr> <td>繰り返し頻度</td> <td>50回以上/s</td> </tr> <tr> <td>出力インピーダンス</td> <td>150~200Ω</td> </tr> </tbody> </table>	波形	2.5~3kV	振動周波数	1.0~1.5MHz	1/2減衰時間	≥6μs	繰り返し頻度	50回以上/s	出力インピーダンス	150~200Ω	下表条件にて繰り返し減衰振動電圧を2秒間印加し各部に異常を生じないこと <table border="1" data-bbox="927 1099 1331 1330"> <tbody> <tr> <td>第1次波高値</td> <td>2.5kV (+0%、-10%)</td> </tr> <tr> <td>振動周波数</td> <td>1MHz±10%</td> </tr> <tr> <td>1/2減衰時間</td> <td>3~6サイクル (振動周波数基準)</td> </tr> <tr> <td>試験回路出力インピーダンス</td> <td>200Ω±10%</td> </tr> </tbody> </table>	第1次波高値	2.5kV (+0%、-10%)	振動周波数	1MHz±10%	1/2減衰時間	3~6サイクル (振動周波数基準)	試験回路出力インピーダンス	200Ω±10%																	
波形	2.5~3kV																																				
振動周波数	1.0~1.5MHz																																				
1/2減衰時間	≥6μs																																				
繰り返し頻度	50回以上/s																																				
出力インピーダンス	150~200Ω																																				
第1次波高値	2.5kV (+0%、-10%)																																				
振動周波数	1MHz±10%																																				
1/2減衰時間	3~6サイクル (振動周波数基準)																																				
試験回路出力インピーダンス	200Ω±10%																																				
耐電波	限時電流整定値の80%の電流を通電した状態で、150MHz帯、400MHz帯、900MHz帯の出力5Wトランシーバーで距離0.5mより継電器の正面へ断続照射し誤動作なし	限時電流整定値の80%の電流を通電した状態で、150MHz帯、400MHz帯、900MHz帯の出力5Wトランシーバーで距離0.5mより継電器の正面へ断続照射し、誤動作なし																																			

■操作方法

生産終了商品 形K2CA-HC 形K2CA-HV	推奨代替商品 形K20C-ACN 形K20C-AVN																																																															
<p>各部の名称</p> 	<p>各部の名称</p> 																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>名称</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>電源LED</td> <td>内部回路が正常動作時に点灯します</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>始動LED</td> <td>入力電流が限時整定電流値を超えた時点灯します</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>数値表示LED</td> <td>表示選択スイッチに応じて、入力電流値あるいは経過時間を表示します ・電流計測表示 ・経過時間表示</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>限時電流整定 整定スイッチ</td> <td>限時電流動作値の整定を行います</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>瞬時電流整定 整定スイッチ</td> <td>瞬限時電流動作値の整定を行います</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>動作時間整定 スイッチ</td> <td>限時動作時間の整定を行います</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>限時ロック スイッチ</td> <td>限時要素の動作を停止します (押し続けている間のみ有効)</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>表示選択 スイッチ</td> <td>動作値表示LEDの表示内容の切替を行います (電流計測表示または経過時間表示)</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>周波数選択 スイッチ</td> <td>使用する系統周波数の選択を行います</td> </tr> <tr> <td>⑩</td> <td>復帰レバー</td> <td>動作表示器の復帰を行います</td> </tr> <tr> <td>⑪</td> <td>試験端子</td> <td>自動試験器接続用の試験端子</td> </tr> <tr> <td>⑫</td> <td>動作表示</td> <td>動作時に表示を行います</td> </tr> </tbody> </table>	No	名称	説明	①	電源LED	内部回路が正常動作時に点灯します	②	始動LED	入力電流が限時整定電流値を超えた時点灯します	③	数値表示LED	表示選択スイッチに応じて、入力電流値あるいは経過時間を表示します ・電流計測表示 ・経過時間表示	④	限時電流整定 整定スイッチ	限時電流動作値の整定を行います	⑤	瞬時電流整定 整定スイッチ	瞬限時電流動作値の整定を行います	⑥	動作時間整定 スイッチ	限時動作時間の整定を行います	⑦	限時ロック スイッチ	限時要素の動作を停止します (押し続けている間のみ有効)	⑧	表示選択 スイッチ	動作値表示LEDの表示内容の切替を行います (電流計測表示または経過時間表示)	⑨	周波数選択 スイッチ	使用する系統周波数の選択を行います	⑩	復帰レバー	動作表示器の復帰を行います	⑪	試験端子	自動試験器接続用の試験端子	⑫	動作表示	動作時に表示を行います	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瞬時電流整定</td> <td>瞬時動作電流値の整定を行います</td> </tr> <tr> <td>限時電流整定</td> <td>限時動作電流値の整定を行います</td> </tr> <tr> <td>限時時間整定</td> <td>限時動作時間の整定を行います</td> </tr> <tr> <td>表示選択</td> <td>7セグLEDの表示内容と動作履歴の表示整定および動作履歴のリセット操作を行います</td> </tr> <tr> <td>各種表示LED</td> <td>運転:内部回路が正常動作時に点灯 始動:入力電流が限時電流動作整定値を超えた時に点灯</td> </tr> <tr> <td>7セグLED</td> <td>表示選択ツマミで設定された内容を表示します</td> </tr> <tr> <td>点検用接点</td> <td>警報接点と連動し出力します</td> </tr> <tr> <td>設定ディップ スイッチ</td> <td>以下の設定を行います 周波数切替:50/60Hz 瞬時特性:2段/3段 瞬時3段点:20-40-60-80% 限時特性:EI-VI-NI-DT-DO</td> </tr> <tr> <td>動作表示器</td> <td>動作時に橙色表示になります 瞬時、R相、T相の3種類あります</td> </tr> <tr> <td>限時ロック スイッチ</td> <td>押下中、限時動作がロックされます瞬時動作試験時の限時不要動作を防ぎます</td> </tr> <tr> <td>復帰レバー (動作ロック)</td> <td>本体動作と表示器を復帰できます レバーを押し上げた状態を継続することでトリップ・警報動作がロックされます カバーが閉じているときでも操作可能です</td> </tr> </tbody> </table>	名称	説明	瞬時電流整定	瞬時動作電流値の整定を行います	限時電流整定	限時動作電流値の整定を行います	限時時間整定	限時動作時間の整定を行います	表示選択	7セグLEDの表示内容と動作履歴の表示整定および動作履歴のリセット操作を行います	各種表示LED	運転:内部回路が正常動作時に点灯 始動:入力電流が限時電流動作整定値を超えた時に点灯	7セグLED	表示選択ツマミで設定された内容を表示します	点検用接点	警報接点と連動し出力します	設定ディップ スイッチ	以下の設定を行います 周波数切替:50/60Hz 瞬時特性:2段/3段 瞬時3段点:20-40-60-80% 限時特性:EI-VI-NI-DT-DO	動作表示器	動作時に橙色表示になります 瞬時、R相、T相の3種類あります	限時ロック スイッチ	押下中、限時動作がロックされます瞬時動作試験時の限時不要動作を防ぎます	復帰レバー (動作ロック)	本体動作と表示器を復帰できます レバーを押し上げた状態を継続することでトリップ・警報動作がロックされます カバーが閉じているときでも操作可能です
No	名称	説明																																																														
①	電源LED	内部回路が正常動作時に点灯します																																																														
②	始動LED	入力電流が限時整定電流値を超えた時点灯します																																																														
③	数値表示LED	表示選択スイッチに応じて、入力電流値あるいは経過時間を表示します ・電流計測表示 ・経過時間表示																																																														
④	限時電流整定 整定スイッチ	限時電流動作値の整定を行います																																																														
⑤	瞬時電流整定 整定スイッチ	瞬限時電流動作値の整定を行います																																																														
⑥	動作時間整定 スイッチ	限時動作時間の整定を行います																																																														
⑦	限時ロック スイッチ	限時要素の動作を停止します (押し続けている間のみ有効)																																																														
⑧	表示選択 スイッチ	動作値表示LEDの表示内容の切替を行います (電流計測表示または経過時間表示)																																																														
⑨	周波数選択 スイッチ	使用する系統周波数の選択を行います																																																														
⑩	復帰レバー	動作表示器の復帰を行います																																																														
⑪	試験端子	自動試験器接続用の試験端子																																																														
⑫	動作表示	動作時に表示を行います																																																														
名称	説明																																																															
瞬時電流整定	瞬時動作電流値の整定を行います																																																															
限時電流整定	限時動作電流値の整定を行います																																																															
限時時間整定	限時動作時間の整定を行います																																																															
表示選択	7セグLEDの表示内容と動作履歴の表示整定および動作履歴のリセット操作を行います																																																															
各種表示LED	運転:内部回路が正常動作時に点灯 始動:入力電流が限時電流動作整定値を超えた時に点灯																																																															
7セグLED	表示選択ツマミで設定された内容を表示します																																																															
点検用接点	警報接点と連動し出力します																																																															
設定ディップ スイッチ	以下の設定を行います 周波数切替:50/60Hz 瞬時特性:2段/3段 瞬時3段点:20-40-60-80% 限時特性:EI-VI-NI-DT-DO																																																															
動作表示器	動作時に橙色表示になります 瞬時、R相、T相の3種類あります																																																															
限時ロック スイッチ	押下中、限時動作がロックされます瞬時動作試験時の限時不要動作を防ぎます																																																															
復帰レバー (動作ロック)	本体動作と表示器を復帰できます レバーを押し上げた状態を継続することでトリップ・警報動作がロックされます カバーが閉じているときでも操作可能です																																																															

本案内に記載の仕様・価格は、発行時点のものです。予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
 本案内では主に仕様上の変更点を記載しています。ご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容につきましては、必ずカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等をお読みください。